

卒業・修了祝賀式&木犀会入会式の報告

3月22日（金）、ホテルシェラトンコンベンションセンターで宮崎大学の卒業・修了式が行われました。4学部・大学院の卒業・修了生は約1200名ということでした。卒業・修了式の後、教育文化学部では3階ロビーで祝賀式&木犀会入会式が行われました。卒業生・修了生は4月から県下ばかりでなく静岡・鳥取・広島・九州各地へと様々な業種へ赴任します。

前夜、イチローの引退インタビューを夜遅くまで見ていましたが、一言一言に大変重みがありました。その中で、他の人と比べることなく「自分自身をコツコツと高めていく積み重ねが自分の生き様である」旨の応答に感動したものでした。自己評価（今の自分自身を見つめる力）と目標設定することの大切さとその達成に向けて地道に努力することを卒業・修了生にも求め期待したいと思います。そういう意味で、「自らを高める研修資料」のCDを学生や現職の先生方にお送りしています。御希望があれば、木犀会事務局へ御連絡ください。

「卒業・修了祝賀式&木犀会入会式」の様子を写真を中心に御報告いたします。

【挨拶】

- 藤井学部長 ○ 幸教育学研究 ○ 前田木犀会会長 ○ 田林後援会会長



【祝杯：新地副学部長】



- 晴れやかな卒業・修了生達の和やかな会食が進みますが、木犀会受付にはなかなか来てくれませんが、どうしようかなあ？ 熊本事務局長の突然の行動は？マイクの……て

【 祝賀式の様子 】



【 それぞれのテーブルでは！ 】 ○ 恩師を囲んで……



○ 仲間とともに



・ そのころ木犀会理事は……



・ 何をしているの？



・ 遅い食事中でした……

【 藤井学部長・添田前学部長とともに 】



【 木犀会賞・副賞の贈呈式 】 ○ 成績優秀者2名へ平原副会長が副賞贈呈



【 万歳三唱 】



平成最後の教育文化学部の卒業・修了祝賀式が終わりました。来年度は新元号とともに教員養成へと特化した教育学部の第1期の卒業祝賀式となります。学生定員も120名となる卒業式が続くことで、将来の木犀会会員の減少が見込まれます。今こそ、既卒業生の終身会員への加入を急がねば木犀会の存続が危ぶまれます。